

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

交通局では、安全・安心の確保を最優先に、質の高いサービスの提供に努めるとともに、社会的な要請へも対応するため、平成22年度から平成24年度を計画期間とする、交通局経営計画「ステップアップ2010」に定めた目標の達成に取り組んできました。

その結果、計画期間中に予定していた87事業のうち、約9割にあたる79事業について、目標を達成しました。財政収支の状況については、地下鉄事業は目標を上回りましたが、バス事業については東京電力の配当金収入が見込めなくなったこと、軌道事業については乗客数が減少していることなどにより目標を下回りました。

《参考》

これまでの成果も活かしながら、これからの交通局的あり方と、それを実現していくための具体的な取り組みを示した、東京都交通局「経営計画2013」策定しております。

東京都交通局経営計画2013

<http://www.kotsu.metro.tokyo.jp/information/plan/plan2013.html>

○計画事業（91事業）

区 分	事業数 (A)	達成事業(B)	未達成 事業	達成率 (B)/(A)
		〔うち計画を上回った事業〕		
安全・安心の確保	20	19 〔2〕	1	95.0%
質の高いサービスの提供	33	28 〔3〕	5	84.8%
社会的要請への対応	15	15 〔1〕	0	100.0%
経営力の強化	19	17 〔0〕	2	89.5%
合 計	87	79 〔6〕	8	90.8%

※ 事業数（A）については、実施を見合せた4事業を除いた数字である。

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
安全・安心の確保								
1	安全マネジメント態勢の強化	当初計画	PDCAサイクルを適切に機能させ、経営のトップから事業所まで一丸となった安全マネジメント態勢を強化する			—	達成	
		実績	安全管理体制の強化 (スパイラルアップ)	安全管理体制の強化 (スパイラルアップ)	安全管理体制の強化 (スパイラルアップ)			
2	連絡通報システムの構築	当初計画	異常時や事業継続計画の実施時に的確に対応するため、全職員を対象とした連絡通報システムを構築する			—	達成	
		実績	システム構築・当初、本局職員を対象 (約700人規模)	事業所の行政・交通任用系職員に 対象拡大(約2,000人規模)	全職員を対象拡大 (約7,000人規模)			
3	安全対策研修・各種訓練の充実	当初計画	職員の経験等に応じた効果的なカリキュラムを実施するなど安全対策研修を充実する テロ対策、自然災害対策訓練等の内容のレベルアップを図る			—	達成	
		実績	安全対策研修を実施 爆破テロを想定した総合訓練を実施	安全対策研修、総合訓練の実施 訓練の一部プレス公開化	安全対策研修、総合訓練の実施 訓練への一般参加者の公募 都営地下鉄・東京メトロ合同 帰宅困難者対応訓練の実施			
4	地下鉄信号教習装置の更新	当初計画	調査準備	制作	導入	—	達成	
		実績	調査準備	制作	導入			
5	ドライブレコーダーの全車導入	当初計画	路線バス 200台 338/1,456	路線バス 550台 888/1,456	路線バス 568台 1,456/1,456	1,318台	達成 ☆	○当初計画を前倒し、23年度に全車導入
		実績	0台 138/1,467	1,379台 1,467/1,467	—	1,379台		
6	地下鉄構造物の長寿命化	当初計画	浅草線補修計画の策定	試験施工の実施	試験施工の調査・確認 三田線補修計画の策定	—	達成	
		実績	現状調査(駅間2か所) 浅草線補修計画の策定	試験施工の実施	→ 試験施工の調査・確認 三田線補修計画の策定			
7	土木構造物の強化	当初計画	はく落対策 ○トンネル、高架区間、駅部 (打音・点検調査、補強工事) 塩害対策 ○トンネル(補強工事(補強)、強化 工事) 耐震補強 ○高架駅柱(補強工事)	はく落対策 ○トンネル、高架区間、駅部 (打音・点検調査、補強工事) 塩害対策 ○トンネル(補強工事(補強)、強化 工事)	はく落対策 ○トンネル、高架区間、駅部 (打音・点検調査、補強工事) 塩害対策 ○トンネル(補強工事(補強)、強化 工事)	—	達成	
		実績	はく落対策 ○打音・点検調査、補強工事実施 塩害対策 ○2か所実施 耐震補強 ○3駅1橋脚実施	はく落対策 ○トンネル、高架区間、駅部 (打音・点検調査、補強工事) 塩害対策 ○トンネル(補強工事(補強)、強化 工事)	はく落対策 ○トンネル、高架区間、駅部 (打音・点検調査、補強工事) 塩害対策 ○トンネル(補強工事(補強)、強化 工事)			
8	施設・車両の適切な維持・管理	当初計画	線路・電路・信号・通信などの施設や車両を、常に良好な状態に保つよう、計画的に維持・管理していく			—	達成	
		実績	検査、維持・管理の実施	検査、維持・管理の実施	検査、維持・管理の実施			
9	変電所設備の機能強化	当初計画	(浅草線)1基 (三田線) — (新宿線)1基、1変電所	(浅草線) — (三田線) — (新宿線)1変電所	(浅草線) — (三田線) 2基 (新宿線) 2変電所	(浅草線)1基 (三田線)2基 (新宿線)1基、4変電所	未達成	○24年度の新宿線2変電所については、 変電機器の搬出入時における、配管等の支 障物の処理範囲拡大による工期延長など により、25年度に竣工予定
		実績	(浅草線)1基 (三田線) — (新宿線)1基、1変電所	(浅草線) — (三田線) — (新宿線)1変電所	(浅草線) — (三田線) 2基 (新宿線) 0変電所	(浅草線)1基 (三田線)2基 (新宿線)1基、2変電所		

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名		22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考	
10	総合指令の構築	当初計画	設備設計	設備工事	設備工事 運用開始	—	達成	○電力管理システム・運行制御装置の製造業者が東日本大震災で被災したため、新宿線・大江戸線の運輸指令、車両指令、旅客指令及び電力指令、信号通信指令は、25年度稼働予定
		実績	総合指令庁舎建設 電力管理システム・運行制御装置更新	総合指令庁舎竣工	浅草線・三田線運輸指令稼働 車両指令稼働 旅客指令稼働			
11	運転指令電話装置の更新	当初計画	—	三田線更新	新宿線・大江戸線更新	—	達成	○新宿線については老朽化が著しいため、22年度に更新 ○三田線については総合指令の運用開始時期にあわせて24年度に更新
		実績	新宿線更新	—	三田線更新 大江戸線更新			
12	都電荒川線運行管理装置の更新	当初計画	開発	運用	運用	—	達成	
		実績	開発	運用	運用			
13	大江戸線への可動式ホーム柵の整備	当初計画	設置工事	設置工事・順次稼働開始	設置工事・順次稼働開始	—	達成	○25年4月整備完了
		実績	本体製造設置 53編成車両改修	→ 順次稼働開始	→ 順次稼働開始			
14	可動式ホーム柵の拡大の検討	当初計画	可動式ホーム柵を導入していない路線について、整備に向けた検討を進める			—	達成	
		実績	輸送面、技術面の課題整理 相直各社と情報交換	相直各社と情報交換 整備に向けた検討	相直各社と情報交換 整備に向けた検討			
15	エスカレーターの改修・更新	当初計画	調査・設計	改修・更新、調査・設計	改修・更新	—	達成	
		実績	改修：8基	改修・更新：13基	改修・更新：12基			
16	駅構内監視カメラの機能強化	当初計画	(ホーム)16駅 70/101 (改札窓口)16駅 16/101	(ホーム)16駅 86/101 (改札窓口)16駅 32/101	(ホーム)15駅 101/101 (改札窓口)15駅 47/101	(ホーム)47駅 (改札窓口)47駅	達成 ☆	○改札窓口は、既設の録画装置等の活用などによる工事期間を短縮したことにより、計画を上回り実施
		実績	(ホーム)16駅 70/101 (改札窓口)16駅 16/101	(ホーム)18駅 88/101 (改札窓口)20駅 36/101	(ホーム)13駅 101/101 (改札窓口)16駅 52/101	(ホーム)47駅 (改札窓口)52駅		
17	日暮里・舎人ライナーの監視カメラの機能強化	当初計画	日暮里・舎人ライナーの駅構内に設置している監視カメラについて、画像解析機能の導入を検討する			—	見合せ	○検証結果を踏まえ、導入を見合せ
		実績	画像解析機能の検証	検証継続	検証継続			
18	駅へのAEDの増設	当初計画	72台	—	—	72台	達成	
		実績	72台 (駅構内のすべての改札口に設置)	—	—	72台		
19	車両の火災対策の強化	当初計画	(浅草線)3編成 16/27 (大江戸線) —	(浅草線)3編成 19/27 (大江戸線)1編成 12/53	(浅草線)3編成 22/27 (大江戸線)6編成 18/53	(浅草線)9編成 (大江戸線)7編成	達成	
		実績	(浅草線)3編成 16/27 (大江戸線) —	(浅草線)3編成 19/27 (大江戸線)1編成 12/53	(浅草線)3編成 22/27 (大江戸線)6編成 18/53	(浅草線)9編成 (大江戸線)7編成		
20	浅草線ATSの改良	当初計画	全線設置完了	—	—	—	達成	
		実績	全線設置完了	—	—			

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
21	運転状況記録装置の設置	当初計画	—	5編成 5/53	12編成 17/53	17編成	達成	
		実績	—	5編成 5/53	12編成 17/53	17編成		
質の高いサービスの提供								
22	地下鉄のダイヤの見直し	当初計画	混雑緩和・利便性の向上と、相直各社との連携強化による増客・増収を図るため、ダイヤの見直しを行う			—	達成	
		実績	浅草線・新宿線・大江戸線 ダイヤ改正	大江戸線ダイヤ改正	浅草線・三田線・新宿線 ダイヤ改正			
23	新宿線車両の10両編成化	当初計画	4編成各2両増備	—	—	4編成10両化	達成	
		実績	4編成各2両増備	—	—	4編成10両化		
24	大江戸線への新造車両導入	当初計画	設計	2編成増備	—	2編成	達成	○23年度の1編成分については、車両の部品製造業者が東日本大震災で被災したため、24年度に増備
		実績	設計・製造	1編成増備	1編成増備	2編成		
25	大江戸線大泉学園町方面への延伸	当初計画	関係機関と連携し、事業化について、採算性も含め、引き続き検討を進める			—	達成	
		実績	検討	検討	検討			
26	バス路線・ダイヤの見直し	当初計画	地域の実情やお客様のニーズに合わせた運行ルートやダイヤの見直しを適時・適切に行う			—	達成	
		実績	大都市交通センサス実施 運行ルートやダイヤの見直し	運行ルートやダイヤの見直しを実施	運行ルートやダイヤの見直しを実施			
27	バスの定時性向上・走行環境改善への取組	当初計画	バスカメラによる違法駐車車両の調査やバス優先レーンにおける走行環境調査など、関係機関に協力 走行環境の変化等に応じて随時ダイヤの見直しを行う			—	達成	
		実績	継続して実施	継続して運用	継続して運用			
28	都電荒川線の定時性・速達性向上への取組	当初計画	併用軌道区間の自動車交通との分離や、電車優先信号の設置について、関係機関と継続して協議を進める 停車時間の短縮を図り、定時性及び速達性の向上に取り組む			—	達成	
		実績	優先信号化について関係機関と協議	ダイヤの検討	ダイヤの検討			
29	日暮里・舎人ライナーのダイヤの見直し	当初計画	混雑緩和を行うとともに、利便性向上による増客・増収を図るため、適時・適切にダイヤ改正を行う			—	達成	
		実績	ダイヤ改正実施	2編成導入 ダイヤ改正実施	ダイヤの検討			
30	大江戸線勝どき駅の大規模改良	当初計画	都市計画決定 出入口(A4)新設			—	達成	
		実績	都市計画決定 出入口(A4)新設			—		
31	地下駅の全駅冷房化	当初計画	4駅 87/93	4駅 91/93	2駅 93/93	10駅	達成	○地下駅全駅完了 ○2駅は、前経営計画「新チャレンジ2007」からの繰越し
		実績	4駅 85/93	5駅 90/93	3駅 93/93	12駅		

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
32	トイレのグレードアップ	当初計画	10か所 27/114	10か所 37/114	12か所 49/114	32か所	未達成	○契約不調などにより、6か所は25年度以降整備予定
		実績	10か所 27/114	1か所 28/114	15か所 43/114	26か所		
33	駅のリニューアル	当初計画	明るく快適な駅づくりを進めていくため、ホームやコンコースの天井や壁などをリニューアルする			-	達成	
		実績	実施設計：浅草線2駅	実施設計着手：浅草線1駅・三田線1駅 工事完了：0駅	実施設計：浅草線1駅、三田線1駅 工事完了：浅草線2駅			
34	分かりやすい案内サインへの改良	当初計画	20駅 44/101	19駅 63/101	20駅 83/101	59駅	達成	○22年度分は東日本大震災による影響により、納入物の破損及び生産設備の停止が発生したため、23年度に整備
		実績	11駅 35/101	28駅 63/101	20駅 83/101	59駅		
35	親しみやすい駅長事務室への改良	当初計画	15駅 88/101	5駅 93/101	5駅 98/101	25駅	未達成	○24年度分の4駅については、契約不調などにより25年度に完了予定
		実績	15駅 88/101	5駅 93/101	1駅 94/101	21駅		
36	エレベーターの整備 (1ルート確保)	当初計画	9駅 98/106	3駅 101/106	5駅 106/106	17駅	未達成	○エレベーター設置予定位置における支障物の処理工事などにより、3駅は25年度に整備予定
		実績	7駅 96/106	3駅 99/106	4駅 103/106	14駅		
37	乗換駅へのエスカレーターの増設	当初計画	1駅2基	3駅4基	3駅4基	7駅10基	未達成	○契約不調などにより、4駅4基は25年度に整備予定
		実績	1駅2基	0駅0基	2駅4基	3駅6基		
38	「ブチバリア」への対応	当初計画	20か所	20か所	20か所	60か所	達成☆	○計画を上回り実施
		実績	46か所	36か所	43か所	125か所		
39	「サービス介助士」の資格取得の拡大	当初計画	150名取得	150名取得	150名取得	450名取得	達成☆	○計画を上回り資格取得
		実績	161名取得	169名取得	162名取得	492名取得		
40	停留所上屋・ベンチの整備	当初計画	上屋新設・建替 35棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替 35棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替 35棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替105棟 ベンチ新設30基	未達成	○支障物撤去に時間を要したため、上屋新設・建替6棟は25年度に整備予定
		実績	上屋新設・建替 32棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替 38棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替 29棟 ベンチ新設 10基	上屋新設・建替99棟 ベンチ新設30基		
41	乗り降りしやすい停留所への改善	当初計画	30か所	30か所	-	60か所	達成	
		実績	30か所	30か所	-	60か所		
42	外国人にも分かりやすい停留所表記と路線案内板の設置	当初計画	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱240本 路線案内板30基	達成	
		実績	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱 80本 路線案内板 10基	標識柱240本 路線案内板30基		
43	停留所における運行情報サービスの改善	当初計画	簡易型バス接近表示装置 13基 バス接近表示付停留所 9基	簡易型バス接近表示装置 30基 バス接近表示付停留所 90基 新型情報表示装置 10基	簡易型バス接近表示装置 30基 バス接近表示付停留所 90基	簡易型バス接近表示装置 73基 バス接近表示付停留所 189基 新型情報表示装置 10基	達成	
		実績	簡易型バス接近表示装置 13基 バス接近表示付停留所 9基	簡易型バス接近表示装置 30基 バス接近表示付停留所 90基 新型情報表示装置 10基	簡易型バス接近表示装置 30基 バス接近表示付停留所 90基	簡易型バス接近表示装置 73基 バス接近表示付停留所 189基 新型情報表示装置 10基		

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
44	都電荒川線運行情報サービスの改善	当初計画	開発	サービス開始	サービス提供	—	達成	
		実績	開発	サービス開始	サービス提供			
45	全車両のノンステップ化 (低公害バスの積極的導入)	当初計画	ノンステップ化率95% 105両導入	ノンステップ化率98% 101両導入	ノンステップ化率100% 22両導入	ノンステップ化率100% 228両導入	達成	○全車両、段差のないノンステップ化が完了
		実績	ノンステップ化率94% 105両導入	ノンステップ化率98% 81両導入	ノンステップ化率100% 20両導入	ノンステップ化率100% 206両導入		
46	車いす固定方法の改善	当初計画	車いすの固定方法を後ろ向きに改良するなど、バス車内での車いすの固定方法を改善する			—	見合せ	○21年度に試行したマジックテープ式横転防止ベルトの使用状況を踏まえ、後ろ向き改造を休止し、簡便な横転防止ベルトの取付けの拡大に内容を変更
		実績	横転防止ベルト取付け(154両)を実施	横転防止ベルト取付け(170両)を実施	横転防止ベルト取付け(274両)を実施			
47	都電荒川線8800形への更新 (7500形の置き換え)	当初計画	5両導入	—	—	5両導入	達成	
		実績	5両導入	—	—	5両導入		
48	都電荒川線新型車両の導入 (7000形の置き換え)	当初計画	—	—	1両導入	1両導入	見合せ	○車両更新計画の見直しにより、24年度の導入を見合せ
		実績	—	—	—	—		
49	日暮里・舎人ライナーの混雑対策	当初計画	4編成改修 7/12	5編成改修 12/12	—	9編成改修	達成 ☆	○乗客の増加が顕著なため、当初計画を前倒しして実施
		実績	8編成改修 11/12	1編成改修 12/12	—	9編成改修		
50	PASMOを活用したポイントサービスの導入	当初計画	システム構築	サービス開始	サービス提供	—	達成	
		実績	システム構築 ポイントチャージ機設置	ポイントサービス開始 ポイントチャージ機設置	サービス提供			
51	お客様誘致の積極的展開	当初計画	交通ネットワークを活用したPRを展開 企画乗車券の発売、情報誌の発行など、お客様誘致に積極的に取り組む			—	達成	
		実績	イベント実施 情報誌の発行 企画乗車券の発売	イベント実施 情報誌の発行 企画乗車券の発売	イベント実施 情報誌の発行 企画乗車券の発売			
52	駅空間の活用	当初計画	お客様の多様なニーズに応え、利便性向上のため、駅構内で専門店舗の出店及び自動販売機等の設置を行う			—	達成	
		実績	専門店舗の出店推進 小スペースの活用	専門店舗の出店推進 小スペースの活用	専門店舗の出店推進 小スペースの活用			
53	新たな情報提供サービスの導入	当初計画	開発	開発 (GPS携帯電話による停留所案内) (地図停留所案内) (都営交通乗換経路検索) サービス開始	開発 (多摩地域運行情報配信) サービス開始	—	達成	
		実績	開発	→ (GPS停留所案内) (地図停留所案内) (都営交通乗換経路検索) サービス開始	→ (多摩地域運行情報配信) サービス開始			

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
54	サービスマインドの向上	当初計画	接遇研修等を通じて、職員一人ひとりのサービスマインドをレベルアップする サービス推進活動を展開し、局全体で職場風土の改善に取り組む			—	達成	
		実績	サービス向上の取組 職場風土改善の取組 サービスシンポジウムの開催	サービス向上の取組 職場風土改善の取組 サービスシンポジウムの開催	サービス向上の取組 組織風土改善の取組 サービスシンポジウムの開催			
55	お客様の声を活かしたサービス改善	当初計画	「お客様の声」や「都営交通巡回モニター制度」の評価を集約・分析し、お客様サービスの改善に活かす インフォメーションセンターやお忘れものセンターの業務の見直しを検討する			—	達成	
		実績	モニター制度の改善、実施 インフォメーションセンター、お忘れものセンター業務見直しの検討	モニター制度の改善、実施 お客様の声ネットワークシステム構築準備	モニター制度の改善、実施 お客様センター業務委託契約			
56	都営交通100周年記念事業の実施	当初計画	都営交通創業100周年を機に、お客様への感謝の気持ちを込めて、記念事業を実施する			—	達成	
		実績	特別展・花電車の準備 年史等の発行準備	特別展の開催 花電車の運行 普及版年史、写真集、DVD販売	年史の発行			
社会的要請への対応								
57	環境にやさしい施設の整備	当初計画	局施設の整備にあたって、環境に配慮した設備の導入を行うとともに、屋上や壁面緑化を進める			—	達成	
		実績	馬込駅屋上緑化 省エネ設備の導入	総合指令庁舎竣工 省エネ設備の導入	巣鴨自動車営業所竣工 省エネ設備の導入			
58	環境PRによる利用促進	当初計画	都営交通の環境に対する取組や公共交通の環境優位性をPRし、自家用車から都営交通への転換を促進する			—	達成	
		実績	内容検討・実施	内容検討・実施	内容検討・実施			
59	環境対策への協力	当初計画	環境負荷低減の取組の一環として、カーボンオフセット付き一日乗車券を発売 都営交通で使用した部品等を販売し、収益を環境対策に役立てる			—	達成	
		実績	カーボンオフセット付き乗車券発売の準備 部品等販売の実施準備	カーボンオフセット付き乗車券発売 部品等販売実施 企業の森参画	企業の森「下草刈り」の実施			
60	トンネル湧水の河川等への放流	当初計画	トンネル湧水を水質改善や修景用水として活用するため、河川や庭園の池などに放流する			—	達成	
		実績	(浅草線) 圧送管増管工事 (浅草線、三田線) 圧送管交換工事	(浅草線、三田線) 圧送管交換工事	(浅草線、三田線) 圧送管交換工事			
61	ハイブリッドバスの拡大導入	当初計画	20両	20両	22両	62両	見合せ	○23年度は車両の延命化により、20両の購入を抑制 ○24年度は、保有車両を減らし2両の購入を抑制するとともに、12両を一般低公害車に変更し、導入を見合せ
		実績	20両	0両	8両	28両		
62	次世代燃料等の環境施策への協力	当初計画	環境に関する新技術の開発や次世代燃料などの普及拡大のために、都の施策と連携して実証実験のフィールドを提供する			—	達成	
		実績	非接触給電ハイブリッドバス実証走行試験 FTD-BHD混合燃料実証実験 GTL燃料実証実験	非接触給電ハイブリッドバス実証走行試験	—			

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名			22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
63	エコドライブ活動の推進	当初計画	エコドライブ用機器を積極的に活用することにより、省エネ運転の浸透を図り、燃費向上に取り組むすべての営業所等で取得しているグリーン経営認証を更新する			—	達成	
		実績	グリーン経営認証更新（6所）	グリーン経営認証更新（14所）	グリーン経営認証更新（6所）			
64	東大島エコ・プロジェクト（環境対応型バス停の設置）	当初計画	東大島駅バスターミナルで太陽光発電等を利用した停留所を設置し、「駅エコ」と一体的な展開を図ることにより、都営交通としての環境への取組を積極的にPRする			—	達成	
		実績	設置	当局環境への取組PR	当局環境への取組PR			
65	都電荒川線における緑化の推進	当初計画	関係機関との協力・連携を強化して、都電荒川線沿線の緑化に引き続き取り組む			—	達成	
		実績	緑化試験の検証 関係機関と協議	街路事業者、沿線区等と協議	街路事業者と協議継続			
66	都電荒川線の魅力向上と沿線地域の活性化	当初計画	地元自治体や都電荒川線サポーターとの連携強化に努め、沿線案内や地域に密着したイベントなどを積極的に展開する			—	達成	
		実績	イベント実施 情報誌の発行 キャラクターの募集、発表	イベント実施 情報誌の発行	イベント実施 情報誌の発行			
67	日暮里・舎人ライナーの魅力向上と沿線地域の活性化	当初計画	地元自治体や地域とも連携しながら、地域に密着したイベントなどを積極的に展開する			—	達成	
		実績	イベント実施 情報誌の発行	イベント実施 情報誌の発行	イベント実施 情報誌の発行			
68	音声案内装置・音声案内付触知図等の整備	当初計画	音声案内装置 誘導チャイム 60か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 60か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 60か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 180か所 音声案内付触知図 15か所	達成 ☆	○計画を上回り実施
		実績	音声案内装置 誘導チャイム 61か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 60か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 61か所 音声案内付触知図 5か所	音声案内装置 誘導チャイム 182か所 音声案内付触知図 15か所		
69	マタニティマークの普及への協力	当初計画	マタニティマークの無償配布を引き続き行う 駅貼りポスターや車内ステッカーにより、マークの普及促進に努める			—	達成	
		実績	マタニティマークの無償配布 駅貼りポスター等による普及促進	マタニティマークの無償配布 駅貼りポスター等による普及促進	マタニティマークの無償配布 駅貼りポスター等による普及促進			
70	電子マネーの利用による花粉症対策への協力	当初計画	ICカードの電子マネーによる売上げの一部を「花粉の少ない森づくり運動」に募金し、都の花粉尘対策に協力する			—	達成	
		実績	寄付額：1,959千円	寄付額：2,165千円	寄付額：2,243千円			
71	中学生の職場体験への協力	当初計画	都の青少年健全育成の取組の「中学生の職場体験」に協力する			—	達成	
		実績	駅21校、バス営業所51校受入 (この他、車両検修場でも受入)	駅27校、バス営業所34校受入 (この他、荒川電車営業所でも受入)	駅44校、バス営業所47校受入 (この他、荒川電車営業所、高島平乗務 管理所でも受入)			
72	お客様へのマナーの呼びかけ	当初計画	「マナーポスター」を作成し、駅や車内に掲示する 小学生向けのマナー読本を作成し、都内すべての小学校へ配布する			—	達成	
		実績	ポスターの作成、掲出 マナー読本の作成、配布	ポスターの作成、掲出 マナー読本の作成、配布	ポスターの作成、掲出 マナー読本の作成、配布			

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名		22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
経営力の強化							
73	業務の見直し	当初計画	庶務や経理などの定型的な仕事を中心に業務分析を行い、ワークフローの見直しによる生産性の向上を図る			—	達成
		実績	ワークフローの見直しを実施	ワークフローの見直しを実施	ワークフローの見直しを実施		
74	組織体制の見直し	当初計画	業務の見直しに合わせて組織の見直しを行い、簡素で効率的な組織体制づくりを進める			—	達成
		実績	業務の見直しに合わせた組織の見直し	業務の見直しに合わせた組織の見直し	業務の見直しに合わせた組織の見直し		
75	職員定数の削減	当初計画	業務や組織の見直し、関連団体の活用、委託の拡大などの効率化を進めることにより、職員定数を148人削減する			—	達成
		実績	条例定数 6,684 (△100)	6,654 (△30)	6,616 (△38)		
76	システム基盤の統合整備	当初計画	各種情報システムの一層の効率的・安定的な運用を目指し、ネットワークやサーバ等の統合・集約を行う			—	達成
		実績	現状調査及び一部のシステムを統合	→ 3システムの統合を完了	—		
77	コスト管理の徹底	当初計画	契約方法の見直しや、ライフサイクルコストの低減、維持管理経費の節約や業務改善など、コスト管理の徹底を図る			—	達成
		実績	調整会議におけるコスト管理を継続	調整会議におけるコスト管理を継続	調整会議におけるコスト管理を継続		
78	マネジメントサイクルの徹底と経営状況の公表	当初計画	経営計画の的確な進行管理を行うとともに、取組の達成状況や課題等を明らかにしながら事業運営にフィードバックするお客様に経営内容や安全・サービス・社会貢献の取組等を理解していただけるよう「経営レポート」を通じて公表する			—	達成
		実績	経営計画の進行管理と達成状況の公表「経営レポート」の作成及び公表	経営計画の進行管理と達成状況の公表「経営レポート」の作成及び公表	経営計画の進行管理と達成状況の公表「経営レポート」の作成及び公表		
79	目黒駅前地区再開発への参画	当初計画	都市計画決定	再開発組合設立認可	権利変換計画認可	—	未達成 ○24年度当初に予定していた都市計画手続が遅れたことに伴い、24年度に組合設立認可、25年度に権利変換計画認可予定
		実績	都市計画決定	—	再開発組合設立認可		
80	巣鴨自動車営業所の利活用	当初計画	—	活用方針決定	事業者公募	—	未達成 ○土壌汚染対策範囲の追加及び変更に伴い、工事完了が遅れが生じ、25年度に事業者公募予定
		実績	—	活用方針決定	公募条件整理		
81	広告事業の積極的展開	当初計画	既存媒体のリニューアルや新規媒体の開発等により媒体価値を向上させ、増収に向けて取り組む広告事業の拡大を図るため、より効率的な事業執行体制について検討する			—	達成
		実績	デジタルサイネージの検討・実証実験 事業執行体制の検討	デジタルサイネージの実証実験 事業執行体制の検討	大江戸線のホームドア面を利用した 広告販売開始 事業執行体制の検討		
82	交通局グループとしての事業運営	当初計画	関連団体との連携を強化し、適切な役割分担により、交通局グループ総体として、一体的な事業運営に努める			—	達成
		実績	人事交流を拡大	人事交流を拡大	人事交流を拡大		
83	東京交通サービス(株)の監理団体化	当初計画	東京交通サービス(株)を鉄軌道事業の保守部門における準コア業務の担い手として位置づけ、連携を強化する			—	達成
		実績	都監理団体指定	連携強化	連携強化		

「ステップアップ2010」3か年の達成状況

事業名		22年度	23年度	24年度	3か年計	3か年の達成状況	備考
84	公益法人改革への対応	当初計画	(財)東京都交通局協力会について、新法人への移行に向けて、局や他団体との役割分担、組織の見直しや事業のあり方などを引き続き検討する			—	達成
		実績	移行に向けた検討	移行に向けた検討	新法人移行認可申請		
85	技術力の維持・向上	当初計画	民間技術専門機関等を活用した技術専門研修の強化を行う 関連団体との連携を強化し、人的交流を推進する			—	達成
		実績	研修実施 関係団体との連携強化 技術研修のあり方検討	研修実施 関係団体との連携強化	研修実施 関係団体との連携強化		
86	プロフェッショナル職員の育成	当初計画	OJTを充実させる取組を推進し、職層別研修、講師養成研修などを改善する 管理監督者の指導力向上に向けた研修を実施する 安全マネジメントに関する研修を改善する 情報システムに精通した職員を養成するための研修を進める			—	達成
		実績	OJT支援研修・安全研修・情報システム研修の実施	OJT支援研修・安全研修・情報システム研修の実施	OJT支援研修・安全研修・情報システム研修の実施		
87	運輸系職員の人事任用制度の見直し	当初計画	運輸系職員の人事任用制度などのあり方を検討し、見直しを行う			—	達成
		実績	あり方の検討	あり方の検討	あり方の検討		
88	人材育成を重視したジョブローテーションの実施	当初計画	現業系を含め運輸系職員の異動のあり方について検討し、効果的な異動を実施する			—	達成
		実績	実施	実施	実施		
89	人事考課制度の活用、昇給制度の的確な運用	当初計画	人事考課制度を効果的に活用するとともに、昇給制度を的確に運用し、職員の能力や業績を適切に処遇に反映させ、職員の職務意欲の向上を図る			—	達成
		実績	実施	実施	実施		
90	健康管理の充実	当初計画	相談体制の充実、ストレスチェックの定期的な実施などメンタルヘルス対策を強化する インフルエンザ対策や生活習慣病対策などを進める			—	達成
		実績	実施	実施	実施		
91	職場の活性化	当初計画	職員表彰制度や職員提案制度を積極的に活用する 超過勤務を計画的に削減するなど、ワークライフバランスを推進する			—	達成
		実績	超勤縮減の取組 ワークライフバランスの推進	超勤縮減の取組 ワークライフバランスの推進	超勤縮減の取組 ワークライフバランスの推進		